平成19年　3月期 第1四半期財務・業績の概況(連結)　平成18年 8月28日

上場会社名　フリージア・マクロス　　上場取引所　東

コード番号　6343　　本社所在都道府県

(URL http://　　)

代表者　役職名　代表取締役社長　　氏名　奥山　治郎

問合せ先責任者　役職名　取締役副社長

氏名　奥山　一寸法師　　TEL　(　03　)5818－1522

1.四半期財務情報の作成等に係る事項

(1) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無：有

(内容)

税金費用の計上基準　法定実効税率をベースとした年間予測税率により計算しております。
その他影響額が僅少なものにつき、一括簡便な手続を用いております。

(2) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無： 無

(内容)

(3) 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無：有

(内容)

連結（新規）1社　（除外）－社　持分法（新規）－社　（除外）－社

連結子会社が買収した光栄工業株式会社を当四半期より連結対象としました。

2.平成 19年 3月期第1四半期財務・業績の概況(平成 18年 4月 1日～ 平成 18年 6月30日)

(1)経営成績（連結）の進捗状況

	売上高		営業利益		経常利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年 3月期第1四半期	1,225	75.0	59	－	64	－
18年 3月期第1四半期	700	－	－	－	－	－
(参考)18年 3月期	4,819	－	637	－	593	－

	四半期(当期)純利益		1株当たり四半期(当期)純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益
	百万円	%	円銭	円銭
19年 3月期第1四半期	1	－	0.00	－
18年 3月期第1四半期	－	－	－	－
(参考)18年 3月期	146	－	0.65	－

(注)売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示す。

[経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等]

当第１四半期（平成18年4月1日～平成18年6月30日）におけるわが国経済は、好調な民間設備投資と消費動向に支えられて、景況の回復の足取りを確かなものにしつつあります。しかし、原油価格は、高止まりの傾向が続いており、景気への赤信号となる可能性があります。

かかる情勢の下、当グループの業績は、住宅事業を中心として、当連結会計年度の計画にしたがって着実に推移しております。当四半期より連結に加わりました光栄工業も、当初の計画どおりの業績を挙げており、当グループの戦力になりつつあります。

以上の結果、当四半期の売上高は1,225百万円、営業利益は59百万円、経常利益は64百万円となりました。また、当四半期純利益は、１百万円となりました。

(2)財政状態（連結）の変動状況

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
19年 3月期第1四半期	7,867	3,180	40.4	7.06
18年 3月期第1四半期	―	―	―	―
(参考)18年 3月期	7,418	3,358	45.3	14.92

【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
19年 3月期第1四半期	―	―	―	―
18年 3月期第1四半期	―	―	―	―
(参考)18年 3月期	―	―	―	―

[財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等]

従来からの連結会社内では、大きな変動はありません。

しかし、当四半期より新たに光栄工業を連結いたしましたので、資産、負債ともに増加しております。その内訳は、流動資産338百万円、固定資産281百万円であり、また、流動負債131百万円、固定負債506百万円であります。

○ 添付資料

（要約）四半期連結貸借対照表
（要約）四半期連結損益計算表

以上

［参考］

平成 19年 3月期の連結業績予想 （平成18年 4月 1日 ～ 平成19年 3月31日）

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
中間期	3,100	325	100
通期	6,200	650	200

（参考）1株当たり予想当期純利益（通期） 0円44銭

[業績予想に関する定性的情報等]

当第1四半期の業績は、半期予想の2分の1に達しておりませんが、従来から第1四半期の業績は大きいものではありません。したがって、現時点では、当初予想を変更するだけの特段の理由がありませんので、変更しておりません。

〔添付資料〕

１．（要約）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

科　目	当四半期（平成19年3月期第1四半期末）	前年同四半期（平成18年3月期第1四半期末）	（参考）平成18年3月期
	金　額	金　額	金　額
（資産の部）			
Ⅰ　流動資産	3,324		2,934
現金・預金	673		668
受取手形・売掛金	356		494
棚卸資産	1,666		1,324
その他	631		450
貸倒引当金	△4		△3
Ⅱ　固定資産	4,541		4,483
１．有形固定資産	2,314		1,987
２．無形固定資産	339		335
３．投資その他の資産	1,887		2,161
Ⅲ　繰延資産	1		-
資産合計	7,867	―	7,418
（負債の部）			
１　流動負債	3,098		2,978
支払手形及び買掛金	443		353
短期借入金	829		675
未成工事受入金	1,022		1,099
その他	803		849
Ⅱ　固定負債	1,587		1,082
長期借入金	342		342
社債	450		250
長期未払金	601		109
その他	192		379
負債合計	4,676	―	4,060
（純資産の部）			
１　株主資本	3,151		3,129
資本金	2,077		2,077
資本剰余金	973		973
利益剰余金	186		204
自己株式	△86		△126
Ⅱ　評価・換算差額等	29		228
有価証券評価差額金	29		228
純資産合計	3,180	―	3,358
負債・純資産合計	7,867	―	7,418

２．（要約）四半期連結損益計算書

（単位：百万円）

科　目	当四半期 （平成 19 年 3 期 第 1 四半期）	前年同四半期 （平成 18 年 3 期 第 1 四半期）	（参考） 平成 18 年 3 月期
	金　額	金　額	金　額
Ⅰ 売上高	1,225	―	4,819
Ⅱ 売上原価	813		2,650
売上総利益	412		2,168
Ⅲ 販売費及び一般管理費	353		1,531
営業利益	59		637
Ⅳ 営業外収益	52		63
Ⅴ 営業外費用	47		106
経常利益	64		593
Ⅵ 特別利益	3		63
Ⅶ 特別損失	7		261
税金等調整前四半期（当期）純利益	60		395
税金費用	16		211
少数株主損益	42		37
四半期（当期）純利益	1	―	146